

# オンライン学習における個別学習と協働学習の比較分析

## —理論依存型における授業実践—

宇宿 公紀

東京都立瑞穂農芸高等学校/教育テスト研究センター

自然界ではサワガニがきれいな川の水に生息していることを前提にして、サワガニが汚水を多く選択した実験結果から問題解決活動に重点をおいた理論依存型のオンライン学習を行った。本研究では、個別学習と協働学習における学習者の意識の差異を検証することを目的に、大学生63名を対象に2つのグループに分けて調査を行った。意識調査の結果から時期とグループによる二要因分散分析を検討したところ、個別学習グループと協働学習グループどちらも本実験の事前より事後の方がサワガニが好きという意識調査の得点の平均値が有意に高くなり、個別学習グループより協働学習グループの方がサワガニが好きという意識調査の得点の平均値が有意に高くなることが確認された。オンライン学習において様々な学習効果が報告されているが、本理論依存型の授業実践でも学習効果が確認された。

**キーワード：**遠隔教育, オンライン学習, 問題解決活動, 理論依存型, 協働学習

謝辞

本研究は JSPS 科研費 19H00060, 教育テスト研究センターの助成をいただきました。深く感謝申し上げます。